

# 本ばこ

- 新刊教材・図書紹介 -

「日本語の教材や図書に関する新しい情報がほしい」という海外の先生方の声をよく聞きます。このコーナーでは、最近出版された日本語教材や参考書を中心に紹介していきます。誌面の制約上、一回に多くの本を紹介できませんが、「海外の先生にとって使いやすい教材」「授業や研究の役に立つ本」、また、「知っている则便利な図書・資料」などを取り上げます。

データ凡例 ①著者 ②出版社 ③刊行年月 ④ISBN ⑤判型・ページ数 ⑥定価 ⑦その他

## 調査発表のための日本語運用力が身につく

### 『トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ』



#### データ

①専修大学国際交流センター監修②スリーエーネットワーク(〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-3(松栄ビル)ノTEL.03-3292-5751 FAX.03-3292-6195 URL www.3anet.co.jp

#### 中級前期

①佐々木薫、田口典子、安藤節子、赤木浩文、草野宗子編著③2001年8月24日④4-ひろみ すずき たかえん ちよ ねん がつ か 88319-194-X⑤B5判・106ページ⑥1,575円

#### 中級後期

①安藤節子、田口典子、佐々木薫、赤木浩文、鈴木孝恵編著③2001年8月24日④4-ひろみ すずき たかえん ちよ ねん がつ か 88319-195-8⑤B5判・118ページ⑥1,575円

#### 上級

①安藤節子、田口典子、佐々木薫、赤木浩文、坂本まり子編著③2001年12月3日④4-ひろみ すずき たかえん ちよ ねん がつ みつ か 88319-213-X⑤B5判・116ページ⑥1,575円

#### 上級用資料集

①佐々木薫、田口典子、赤木浩文、安藤節子編③2001年12月5日④4-88319-214-8⑤B5判・172ページ⑥2,100円

### 中級前期からはじめる内容中心

#### ・産出型の授業

このシリーズは、中級前期、中級後期、上級の3レベル、3冊の教材と、『上級用資料集』からなります。学習者が「自分でテーマを探して調査、考察、発表する」ことを目標としています。あるトピックについて情報収集、伝達、調査分析、発表するためには、文章を理解し産出する力が必要です。この教材ではトピックの抽象度や課の構成などを工夫して、初級終了段階からこれらの活動ができるようになっています。また、トピックには国を越えて共有できる話題、いろいろな面から考えられるものが選ばれています。中級前期のトピックは「旅行」「いつ、どこで買う?」「祭り」「贈り物」「マスメディア」です。後期では、「教育」「ことば」「コミュニケーション」「昔話」「住宅」で、上級になると「食生活」「仕事」「生活習慣と宗教」「リサイクル」「ジェンダー」が取り上げられています。

### 活動の流れと各課の構成

3つのレベルとも各課の構成は次のような活動の流れに沿っています。

はじめに、グラフ情報の読み取り、読み物、アンケート調査や作文、または、文献調査、口頭発表、または、文集・冊子作り。

ただし、上級では上のとの間に『資料集』を使った「情報交換」という活動が入ります。このように、段階を追って四技能を使った活動が続きます。までは一斉授業ですが、その後は学習者一人一人の目的や興味に合った個別のテーマで授業が進められるようになっていきます。各課の終わりに口頭や書面による発表があるので、学習者には目標が明確で、学習の達成感が得られます。

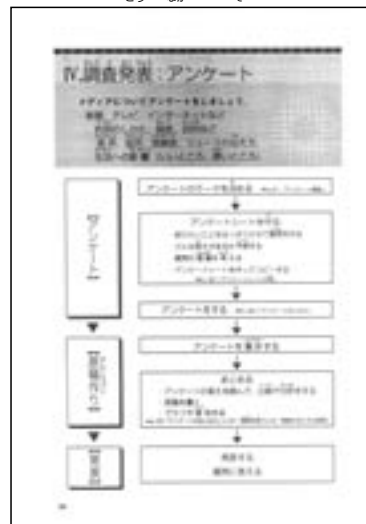
### どんなトピックにも役に立つ

#### 「調査・発表のための手引き」

各冊のはじめに教師のための参考として、授業の進め方のていねいな例がありますが、それによると、各課は20~30時間かかります。もち

ろん、使い方は学習者の日本語力、興味、授業の目的に合わせてかえることができます。

また、教師が新しいトピックを選び、教材を作ることでもできます。そのときに、各巻末にある「調査・発表の手引き」はたいへん役に立つでしょう。この手引きには、レベルに応じたグラフの読み方、調査をするための補助教材、発表のときの表現や評価表などがあ



文章の構造をとらえて読む・書く

ぶんしやう こうぞう よ か  
『大学・大学院留学生の日本語』 読解編 作文編  
だい がく だい がく いん りゆう がく せい に ほん ご どっ かい へん さく ぶん へん



データ

読解編

1 アカデミック・ジャパンーズ研究会 編  
著 2 アルク (〒168-8611 東京都杉並区永  
福2-54-12 / TEL. 03-3327-1101 FAX. 03-  
3323-2021) URL www.alc.co.jp 3 2001  
年10月10日 4 4-7574-0376-3 5 B5判122ペ  
ージ 6 1,680円 7 別冊解答と解説付き

作文編

1、2 読解編と同じ 3 2001年11月10日  
4 4-7574-0500-6 5 B5判98ページ 6 1,470  
円 7 別冊解答と解説付き

母語で文章を読む時、全部読まないで少し飛ばしても、大切な部分はちゃんと理解できると感じたことはありませんか。

私たちは、母語では<文章の構造>がある程度わかっています。ですから、これまでの経験からどこをどのように読んだらいいのか、<読み方>についてもわかっています。

ところが外国語では、読みの経験も浅いですし、文章構造も予測できません。これが外国語

での読解の難しさだと言えます。

本書は大学・大学院で日本語を勉強する留学生を対象に、日本語の<文章構造の知識>を理解し、日本語の<読み方>について学ぶことを目的に書かれたものです。

各課の最初で、題名や図、絵を見て内容を予測します。そして本文を読みながら、段落読み、情報検索読みなどを行います。ここまででは<読み方>の練習です。

次に<文章構造>の理解です。本書では、一語一語を読むのではなく、各段落の中心文となる文の理解から、文章全体の流れをつかむ方法を学びます。また、定義、経過、比較・対照、理由・根拠などの内容を伝えるために必要な文章構造に伴う表現や展開パターンを学びます。



P. 37

その他、読むために必要な文法として、正確な読み方に欠かせない、「である体」「名詞句」「こ

と」なども紹介されています。留学生向けですが、各課のトピックは「日時計」「茶の湯はどのようにして伝わったか」など、一般的な中級の学習者にも十分、興味深く読めるものになっています。語句リストには、英語・中国語・韓国語訳がつけられています。なお、同じシリーズに作文編があり、こちらは<文章構造>の展開パターンの実践を通じて、文章表現能力を高めることをねらいとしています。

『共通漢字』を学んで着実に上級レベルへ

『INTERMEDIATE KANJI BOOK VOL.2 漢字 1000 PLUS』

データ

1 加納千恵子、清水百合、竹中弘子、石井恵理子、阿久津智、平形裕紀子 2 凡人社 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-13 菱進平河町ビル1F / TEL. 03-3263-3959 FAX. 03-3470-2129 URL www.bonjinsha.com/index-j.html E-mail info@bonjinsha.com 3 2001年8月31日 4 4-89358-489-8 5 B5判 388ページ 6 3,465円

本書は『BASIC KANJI BOOK 基本漢字500』に始まる漢字教材シリーズの最終編で、中・上級者のための漢字学習書です。学習漢字が358字、コラムで紹介している69字を合わせると、合計427字になります。

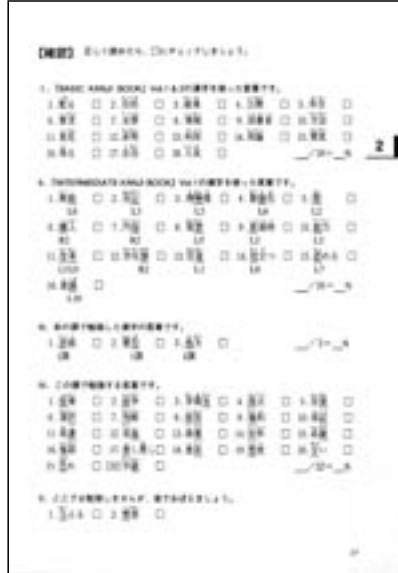
さて、日本語学習も中級段階に進むと、書き言葉に特有な漢字語彙の学習が必要となります。異なる専門分野にある程度共通して使われる漢字を本書では「読解のための共通漢字」と呼んでいます。そして学習者が自分の専門分野や興味の対象に応じて漢字語彙力を伸ばしていけるよう、各課ごとの「要点」でまとめられています。

そこで本書の内容ですが、以下のようになっています。目次には各課の学習項目と学習漢字、そして巻末には各課の練習と課題の解答、課ごとの学習漢字索引、音訓索引などがあります。各課は、心理・教育、科学・技術、地球科学、経済・金融をはじめとした9つの専門分野と、それに関連するコラムがあり、「力だめし」「要点」「練習」「課題」からなっています。

本書の特色は、「力だめし」に出てきた漢字語彙についてそれぞれ『BASIC KANJI BOOK VOL.1&2』、『INTERMEDIATE KANJI BOOK VOL.1』、あるいはそれまでの課のどこで勉強したか確認できることです。そのため、教師も学習者もどのテキストの何課へ戻ればよいかが一目でわかります。また、巻末にその課で学ぶ学習漢字についても1級、2級の区別がなされ、さらにはその例文もあって、練習問題を解くヒントになります。

使い方としては興味のある分野の課だけを選んで使うこともできますが、本書の構成を考えると1課から順に学習を進めていくやり方が効果的でしょう。というのは、各課にある「確認

のところでこれまで学んだ漢字語彙を確認しながら進められるので、漢字語彙力が一課ごとにについていく様子も十分に確かめながら進められるからです。



P. 17

## 中上級レベルの文法で困った時にじっくり読みたい

### 『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』

#### データ

■白川博之監修、庵功雄、高梨信乃、中西久美子、山田敏弘■スリーエーネットワーク(〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-3(松栄ビル)TEL.03-3292-5751 FAX.03-3292-6195 URL www.3anet.co.jp)■2001年10月10日■4-88319-201-6■A5判600ページ■6,252.00円

本参考書は、本誌39号で紹介した『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』(以下

下『初級編』)の続編です。取り上げられている文法項目は、指示詞・複合格助詞・テンスとアスペクト、授受動詞、モダリティ、「は」と「が」、名詞修飾、条件などで、日本語能力試験2級レベル以上の文法項目の中から43の項目が選ばれています。また、タイトルは『日本語文法』になっていますが、後半部分には語構成、イントネーションによる意味の違いの、運用論なども含まれており、文法といってもかなり幅広い範囲がカバーされています。さらにいくつかのセクションごとにコラムも設けられており、外国

語と日本語の対照研究やミニ文法知識なども紹介されています。

各セクションの構成は『初級編』と同じで、「これだけは『もう少し』『もう一歩進んでみると』の3つに分かれています。

言葉の通り、「これだけは」には説明の際に最低限知っていなければならない解説が、「もう少し」には初級レベルの文法よりもやや踏み込んだ解説が、「もう一歩進んでみると」には



その文法項目と他の文法項目との関連や別の視点から見た解説が記載されています。学生に説明する際には、それぞれの理解や興味の程度によってどこまで解説するか決めればよいでしょう。

本参考書は、学生からの質問に答えるための情報源としてだけでなく、教師自身が抱いた疑問点を解決するための情報源としても役に立つと思われます。それには最初から読むというよりも、いつも手元に置いておき、疑問が生じた時に開いてじっくり読むことをお勧めします。巻末には事項別索引と形式索引がつけられています。



P. 314



P. 315



P. 495

## テレビドラマの恋人たちの会話をのぞいてみると...

### 『恋するふたりの「感情ことば」』

#### データ

■泉子・K・メイナード■くろしお出版(〒112-0002 東京都文京区小石川3-16-5 / TEL.03-5684-3389 FAX.03-5684-4762 URL.member.nifty.ne.jp/kurosio/ )■2001年11月1日■4-87424-236-7■A5判320ページ■6,168.00円

私達は、自分の気持ちを表す時、無意識に、時には意識的に、言葉を選びながら会話をしています。ですから、母語以外の言語で、自分の気持ちを表そうとすると、「こんな時、何言ったらいいんだろう」と、困ってしまうことが多くあります。日本語を長く勉強している学習者の中にも同様な悩みを持つ人がいるのではないのでしょうか。この本は、そんな学習者の悩みを解決するきっかけになりそうです。

この本は、談話・会話分析の研究者である著者が、日本のテレビドラマの恋人たちの会話について、言語学にあまり詳しくない読者にもわか

りやすく分析・解説した一般書です。分析の対象としたのは、『ロングバケーション』(1996)『魔女の条件』1999『ビューティフルライフ』(2000)など合わせて五つのドラマです。その中でも特に著者は、セリフの自然さが視聴者からも高く評価されたという事実に基づいて、『ビューティフルライフ』を「日常の言葉に近いもの」と認めて、大きく取り上げています。

全体は8章で構成され、3章から6章で、ドラマに出てくる感情表現を「しがらみことば」「親しさことば」「恋ことば」「けんかことば」の4つに分けて観察しています。最後の8章では、右の会話で始まる『ビューティフルライフ』の10話を例として、短い発話の中でも複数の感情ことばが混用されていることを明らかにしています。電話会話の順序立てとしての「用件の切り出し」や、用件を切り出すための「話者交替」が見られません。つまり、この会話は、眠れない夜にただ話したいという恋心のなせる会話といえます。

談話・会話分析の手法や概念について説明しているコラムの内容も充実しています。談話・会話分析の入門書としても利用できるでしょう。



P.275

P.18 ~ 20 は以下の日本語国際センター専任講師が図書を選び、分担して紹介文を執筆しました。

木山登茂子、大隅敦子、雄谷進、押尾和美、島田徳子(執筆順)